

現代の国語

教科	国語	単位数	2	学科・学年	工業科全1年生
使用教科書	「新編 現代の国語」(数研)			副教材等	常用漢字ワイドアルファ (桐原書店)

◇学習の到達目標◇

- ① 「書くこと」「話すこと・聞くこと」を中心に、自分の思いや考えを適切に表現する基礎力を身に付けます。
- ② 朝学習R-timeを通して、漢字力の向上を目指します。

◇科目の特色◇

「現代の国語」は中学校の国語の学習を受け、高校国語の基礎・基本的な内容を学ぶ科目です。内容的には「現代文」文章のみを扱い、「書くこと」「話すこと・聞くこと」の言語表現活動を学んでいくこととなります。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	○話し言葉の技術 □書き手の意図をつかむ □文章の展開を把握する (漢字検定8級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・メモを取りながら相手の話を聞く。 ・自己紹介を通して仲間を知る。 ・自己を適切に表現する。 ・書き手の意図をつかむ。 ・事実を整理しながら正確に読み取る。 ・漢字に対する理解や関心を高める。 【前期中間考査】
7 8 9	□対比を読み取る ○文章トレーニング3 (漢字検定8級・7級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や環境に関心を持ち、人への影響について自分の意見をもつ。 ・要約する。 ・比較を通じて二つの文化の特徴をつかむ。 ・比較する。 ・比較によって仮説を立てる。 ・類推によって新しい視点を得る。 【前期期末考査】
10 11 12	□言葉の働きをとらえる □コミュニケーションと言葉 (漢字検定6級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の意見を踏まえて、自己認識を深める。 ・多様な情報を視覚情報と関連付けて編集する。 ・他者との関係において、世間話や挨拶はどのような意味をもつと述べられているかをつかむ。 ・日常的な言葉のやりとりに着目し、その背景にある知識や話しての含意を読み取る。 【後期中間考査】
1 2 3	□根拠を読み取る □対比を読み取る (漢字検定5級対応確認テスト)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な話に対する一般的な理解を理解し、筆者の意図をつかむ。 ・人間と自然のあり方をめぐる筆者の問題意識を把握する。 【後期期末考査】

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。 伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばすことができるか。
思考・判断・表現	目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。 自分の考えをまとめ、目的や場面に応じ、筋道立てて話すことができるか。 話し手の意見や発表を的確に聞き取ることができるか。
主体的に学習に取り組む態度	国語や言語表現に対する関心や理解を深めようとしているか。 国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲や態度があるか。

◇担当者からのメッセージ◇

高校国語も中学校までの国語と基本的には同じです。さまざまな文章を読み味わい、言語表現に対する理解を深めましょう。また、自分の意見を発表したり、他人の意見を正確に聞き取ったりする力を身に付けていきましょう。このため具体的には、次のものを対象とします。①授業中の学習態度 ②ノートなどの提出物 ③休業中の課題と課題テスト ④定期考査・漢字テスト また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

言語文化

教科	国語	単位数	2	学科・学年	工業科全1年生
使用教科書	「新編 言語文化」(数研)			副教材等	

◇学習の到達目標◇

- ①さまざまな文章を的確に理解する基礎力を身に付けます。
- ②自分の思いや考えを適切に表現する基礎力を身に付けます。
- ③古文や漢文を読み味わうための基礎的な力を身に付けます。

◇科目の特色◇

「言語文化」は中学校の国語の学習を受け、高校国語の基礎・基本的な内容を学ぶ科目です。内容的には「現代文」、「古文」、「漢文」の文章をさまざまな言語活動を通じて学んでいくことになります。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	1. 地域の「ことば」 2. 古文の世界を楽しむ	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の内容を的確に読み取る。 ・漢字に対する理解や関心を高める。 ・文語の決まりを理解して、作品を鑑賞する。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 8 9	3. 現代にも生きる教え 4. 昔と変わらない人の心 5. 日本語の中に生きる漢文	<ul style="list-style-type: none"> ・文語の決まりを理解して、作品を鑑賞する。 ・漢文訓読の決まりを理解する。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 11 12	6. 詩歌を味わう 7. 「ことば」を吟味する 8. 故事と成語	<ul style="list-style-type: none"> ・詩歌の豊かさを理解し、楽しむ。 ・登場人物の心情を理解し、小説を鑑賞する。 ・小説を精読し、作品の理解を深める。 ・漢文訓読の決まりを理解して、作品を鑑賞する。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 2 3	9. 和歌が作り出す世界 10. 受け継がれる古典	<ul style="list-style-type: none"> ・和歌を味わい、ものの見方・考え方を広げる。 ・登場人物の心情を理解し、小説を鑑賞する。 ・小説を精読し、作品の理解を深める。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	<p>語句の意味を理解し、語彙を豊かにすることができるか。</p> <p>古文や漢文を読み味わうためのきまりを、理解することができるか。</p>
思考・判断・表現	<p>自分の考えを深めたり発展させたりしながら、目的に応じてさまざまな文章を的確に読み取ることができるか。</p> <p>自分の考えをまとめ、筋道立てて文章を書くことができるか。</p> <p>目的や相手に応じた適切な文章を書くことができるか。</p>
主体的に学習に取り組む態度	<p>国語や言語文化に対する関心や理解を深めようとしているか。</p> <p>国語を尊重して、その向上を図ろうとする意欲や態度があるか。</p>

◇担当者からのメッセージ◇

高校国語も中学校までの国語と基本的には同じです。さまざまな文章を読み味わい、言語文化に対する理解を深めましょう。また、自分の意見を発表したり、他人の意見を正確に聞き取ったりする力を身に付けていきましょう。このため具体的には、次のものを対象とします。①授業中の学習態度 ②ノートなどの提出物 ③休業中の課題と課題テスト ④定期考査・漢字テスト また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、総合的に判断して決定します。

公共

教科	公民	単位数	2	学科・学年	商業科1年生
使用教科書	「公共」(実教出版)		副教材等	「テーマ別資料公共2023」(とうほう)	

◇ 学習の到達目標 ◇

現代社会の諸問題について自己とのかかわりに着目して課題を設定し、倫理・社会・文化・政治・経済などさまざまな観点から追究します。データを見て社会のさまざまな現象を分析するなど資料活用能力を高め、社会の一般常識に対する理解を深めます。

◇ 科目の特色 ◇

「公共」は、高等学校公民における基礎的・基本的な知識を習得し、社会現象を分析し、考察する能力などを身に付ける科目です。政治・経済の分野を中心とした現代の諸問題を幅広く学習します。

◇ 学習の計画 ◇

月	単 元 名	主 な 学 習 活 動
4 6	第1部 公共の扉 倫理 1. 社会をつくる私たち 2. 人間としてよく生きる 3. 他者とともに生きる。 4. 民主社会の倫理 政治 5. 民主国家における基本原理	・ 人生のなかに青年期を位置づけ、職業の持つ意味、社会に参加することの意義について考える。 ・ 民主政治について理解し、民主主義の本質を探究する。 ・ いろいろと調べ、考え、まとめ、発表することを通じて、問題の「追究方法」を学ぶ学習をする。 【前期中間考査】
7 9	第2部 より社会の形成に参加する私たち 現代の民主政治と日本国憲法 1. 日本国憲法の基本的性格 2. 日本の政治機構と政治参加 経済 1. 現代の経済社会	・ 法や規範の意義や役割などについて学び、私たちの暮らしに関わる権利・自由や義務・責任など公共的空間における基本原理を理解する。 【前期期末考査】
10 12	2. 日本経済の特質と国民生活 国際 1. 国際政治の動向と課題	・ 資本主義や市場経済の機能を理解するとともに、その問題を考え、政府の役割を考察する。 ・ 「地球環境」「資源・エネルギー」などにスポットを当て、私たちの生き方を考える。 【後期中間考査】
1 3	2. 国際経済の動向と課題	・ 第二次世界大戦後の国際政治について理解し、日本が国際社会に貢献してきた事例や、日本の立場と役割について考察し、自らの考えをまとめて表現する。 ・ 国際経済の基礎的な事項について理解し、国家間の相互依存が深まっている現代の国際経済の特質について探究する。 【後期期末考査】

◇ 評価の観点・方法 ◇

評価は、次の3つの観点から行います。

知識・技能	現代社会の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や理論などについて理解し、その知識を身に付けているか。
思考・判断・表現	現代社会に関するデータや資料を分析し読みこなし、広い視野に立ち多面的に考察して、状況や問題点を把握した上で、適切に表現できるか。
主体的に学習に取り組む態度	現代社会の課題について関心をもち、意欲的に課題を追究する態度や客観的に考察しようとする態度を身に付けているか。

このため、具体的には次のものを対象とします。

- ①定期考査
- ②小テスト
- ③授業で活用するプリント、ノートなどの提出物の内容
- ④長期休業に提示される主題学習(課題追究学習)のレポートや課題
- ⑤発表(プレゼンテーション、ディベートなど)の仕方や内容
- ⑥学習活動の参加状況(授業中の態度・発言内容、作業への取り組みなど)

また1年間の評定は、前期・後期の年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇ 担当者からのメッセージ ◇

この授業を通して、現代の社会で起こっているさまざまな問題について関心・疑問を持ち、自分の問題としてとらえ、自分の考えを表現できるようにしましょう。また、物事を判断するときには、さまざまな立場や考え方について理解したうえで、広い視野からの判断ができるようになりたいものです。

数学 I

教科	数学 I	単位数	3	学科・学年	工業科 1 年
使用教科書	「最新 数学 I」(数研出版)			副教材等	パラレルノート 数学 I

◇学習の到達目標◇

- ① 「数と式」、「2次関数」、「三角比」、「集合と論証」及び「データの分析」について理解し、基礎的な知識と技能を習得します。
- ② ①を的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方の良さについての認識を深めます。
- ③ 朝学習 R-time を通して基礎・基本の定着を図るとともに、計算力の向上を目指す。

◇科目の特色◇

「数学 I」は、高等学校数学における基礎的な計算力と基本的な問題解決能力を身に付ける科目です。「数と式」、「2次関数」、「三角比」、「集合と論証」及び「データの分析」など基礎的な内容を学習します。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	3章 「図形と計量」 1節 三角比 2節 三角比と図形の計量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三角比「sin、cos、tan」の意味を理解し、平面や空間における図形の問題を三角比を用いて考える。 <p style="text-align: right;">【前期中間考査】</p>
7 8 9	1章 「数と式」 1節 式の計算 2節 実数 3節 1次不等式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 整式の基本的計算をする。 ・ いろいろな展開や因数分解を学ぶ。 ・ 数を拡張してきた過程を考察する。 ・ 不等式・方程式とその解の意味及び解を求める方法を理解し、それらを利用して問題を解く。 <p style="text-align: right;">【前期期末考査】</p>
10 11 12	2章 「2次関数」 1節 2次関数とそのグラフ 2節 2次方程式と2次不等式	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関数の基本的な概念を理解し、グラフを描く。 ・ 2次関数のグラフと2次方程式の関係を学び、グラフを利用して2次不等式を解く。 <p style="text-align: right;">【後期中間考査】</p>
1 2 3	4章 「集合と論証」 1節 集合と論証 5章 「データの分析」 1節 データの分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 集合と命題に関する基本的な概念を理解する。 ・ 統計の基本的な考えを理解し、それを用いてデータを整理・分析し傾向を把握できるようにする。 <p style="text-align: right;">【後期期末考査】</p>

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、基礎的な知識を身に付けているか。事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、的確に問題が解決できるか。
思考・判断・表現	数学的活動を通して、数学的な見方や考え方を身に付け、事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り、多面的・発展的に考えることができるか。
主体的に学習に取り組む態度	数学的活動を通して、数学の考え方に興味を持つとともに、数学的な見方や考え方の良さを認識し、それらを事象の考察に活用しようとしているか。

◇担当者からのメッセージ◇

中学校で習った内容を発展させたものだけでなく、全く新しい計算方法も登場します。「高校では数学が好きになった」という人もたくさんいますので、新たな気持ちで授業にのぞみましょう。

保健

教科	保健体育	単位数	1	学科・学年	工業科1年生
使用教科書	現代高等保健体育			副教材等	現代高等保健体育ノート

◇学習の到達目標◇

- (1) 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境作りを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

◇科目の特色◇

「保健」は、生涯を通じて自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を身に付けます。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	1. 現代社会と健康	
	01 健康の考え方と成り立ち	・健康の考え方、成り立たせている要因について理解する。
	02 私たちの健康のすがた	・わが国の健康水準の変化と背景、現在の健康問題について理解する。
	03 生活習慣病の予防と回復	・生活習慣病の種類と要因、一次予防・二次予防について理解する。
	04 がんの原因と予防	・がんの種類や原因、一次予防・二次予防について理解する。
7 8 9	05 がんの治療と回復	・がんのおもな治療法や、がんに対する社会的な対策について理解する。
	06 運動と健康	・健康と運動の関係について理解し、目的に応じた運動の仕方を考察する。
	07 食事と健康	・食事と健康の関係について理解し、健康的な食事について考察する。
	08 休養・睡眠と健康	・健康と休養の関係及び適切な休養のとり方について理解する。
	09 喫煙と健康	・喫煙の影響について理解し、その対策について考察する。
	10 飲酒と健康	・飲酒による健康への影響と、その問題に対する対策を理解する。
	11 薬物乱用と健康	・薬物乱用が心身の健康に及ぼす影響について理解する。【前期期末考査】
10 11 12	12 精神疾患の特徴	・精神疾患の例をあげ、発病の要因と主な症状について理解する。
	13 精神疾患の予防	・精神疾患を予防する方法や、早期発見のために必要なことを理解する。
	14 精神疾患からの回復	・精神疾患の治療についてや、必要な社会環境について理解する。
	15 現代の感染症	・感染症とは何か、新興・再興感染症が流行する要因について理解する。
	16 感染症の予防	・感染症予防の3原則を理解し、個人と社会の対策について考察する。
	17 性感染症・エイズとその予防	・性感染症・エイズの予防と対策について個人と社会に分けて理解する。
	18 健康に関する意思決定・行動選択	・健康に関する適切な意思決定・行動選択について理解する。
	19 健康に関する環境作り	・社会環境の健康への影響と、ヘルプ・モーションに基づく環境作りを理解する。
1 2 3	2. 安全な社会生活	
	01 事故の現状と発生要因	・事故の実態と被害について、発生の要因について理解する。
	02 安全な社会の形成	・安全のために必要な個人の行動と、環境整備を理解する。
	03 交通における安全	・交通事故防止における個人の取り組みと環境の整備について理解する。
	04 応急手当の意義とその基本	・応急手当の意義についてと、応急手当の手順について理解する。
	05 日常的な応急手当	・日常的なけがや熱中症の応急手当の手順や方法について理解する。
06 心肺蘇生法	・心肺蘇生法の方法と手順について理解する。【後期期末考査】	

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けているか。
思考・判断・表現	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を身に付けているか。
主体的に学習に取り組む態度	生涯を通じて自他のけんこうのほじょうしんやそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度が身についているか。

◇担当者からのメッセージ◇

学校生活が有意義に過ごせるよう“健康”という問題に対して理解し、得た知識を実践に生かして欲しいと思います。また、高校生活だけでなく、今後自分の将来に関わることを多く学ぶ時期でもあり、その学習の中から、考える力や実践する能力を養って下さい。それが“生きる力”に必ずつながっていきます。

体育

教科	保健体育	単位数	2	学科・学年	工業科1年生
使用教科書	現代高等保健体育			副教材等	

◇学習の到達目標◇

- (1) 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。
- (2) 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて判断するとともに、他者に伝える力を養う。
- (3) 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

◇科目の特色◇

「体育」は、様々な運動を通して生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するために必要な資質や能力を育みます。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5	体づくり運動 体操	<ul style="list-style-type: none"> ・ きびきびとした行動を習慣化し、学校生活に生かす。 ・ 集団の中の自分を意識することで、協力や責任などの態度を身に付ける。
6 7	陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・ 校内のコース（1周600m）を利用して個人の目標を立て、ペース走やタイムトライアルを実施する。 ・ 三種競技（短距離走 走幅跳 砲丸投）では総合的体力を高める。
8 9 10 11	バドミントン ソフトボール	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2グループに分かれ、両単元を学習する。 ・ ソフトボールの集団的・個人的技能を身に付ける。 ・ バドミントンの集団的・個人的技能を身に付ける。
12 1 2 3	ラグビー 柔道	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2グループに分かれ、両単元を学習する。 ・ ラグビーの集団的・個人的技能を身に付ける。 ・ 柔道の特性を理解し、基本姿勢や基本動作を身に付ける。
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・ 年間を通して、スポーツの意義や歴史、文化的特徴、現代スポーツを取り巻く問題などについて学習する。

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けているか。
思考・判断・表現	生涯にわたって運動を豊かに継続するために課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えた個とを他者に伝える力を身に付けているか。
主体的に学習に取り組む態度	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己に協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を身に付けているか。

◇担当者からのメッセージ◇

体育の授業では、何事にも積極的に関わり、仲間との協調性を大切にし、常に課題を見つけ、それを克服していく中で、新しい発見をしていって欲しいものです。その積み重ねが、運動技能や体力の向上にもつながり、「生涯スポーツ」に発展し、より「高次な楽しさ」を作り上げていくはずですよ。

英語コミュニケーションⅠ

教科	外国語	単位数	3	学科・学年	工業科1年生
使用教科書	VISTA English Communication I (三省堂)			副教材等	VISTA English Communication I ワークブック

◇学習の到達目標◇

自分の考えを英語で伝える基礎的な能力を養い、情報や話し手の考えなどを理解して、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。朝学習(R-time)で、進路実現に向けた基本的、実践的な語彙の定着を図る。

◇科目の特色◇

各単元の英文を丁寧に学習することで語彙力を増やし、中学校で習った文法事項を復習します。その内容を理解したうえで、トピックに合わせた言語活動を展開します。

◇学習の計画◇

月	単元名	主な学習活動
4 5 6	Lesson 1 Colors of Spring Lesson 2 Dick Bruna Lesson 3 Interesting Sports	・中学校で習った基本的な単語や文法を復習する。 ・春や春の色について、自分の意見を述べる。 ・ディック・ブルーナさんの作品について知り、感想を述べる。 ・様々なスポーツについて知り、自分のスポーツ体験を語る。 【前期中間考査】
7 8 9	Lesson 4 Pictograms Lesson 5 We Are Part of Nature	・ピクトグラムの意味を知り、その役割について考えを述べる。 ・岩合さんの写真を通して、自然環境について考える。 【前期期末考査】
10 11 12	Lesson 6 Machu Picchu Lesson 7 Artificial Intelligence Lesson 8 Is There a Santa Claus?	・マチュピチュの謎を知り、古代遺跡に対して興味・関心を持つ。 ・今後のAIの在り方について考える。 ・サンタクロースについて、自分の考えを述べる。 【後期中間考査】
1 2 3	Lesson 9 Kids' Guernica Lesson 10 Ethical Fashion	・ゲルニカを通じた活動を知り、自分にできることを考える。 ・ファッションを通して、環境問題について意見を述べる。 【後期期末考査】

◇評価の観点・方法◇

評価は、次の三つの観点から行います。

知識・技能	本文の概要を把握し、記載されている語彙や文法を習得しているか。
思考・判断・表現	本文の内容について、自分の意見を持ち、その意見を表現しているか。
主体的に学習に取り組む態度	内容把握、語彙・文法の習得、意見発表等の活動に積極的に参加しているか。

具体的には、次の項目を評価の対象とします。

- ① 授業に取り組む姿勢 ② 定期考査 ③ ノート・ワークブック・授業プリント ④ R-timeの教材
⑤ 長期休業中の課題と課題テスト ⑥ 小テストとパフォーマンステスト

1年間の評定は、年間を通して、上記の内容を総合的に判断して決定します。

◇担当者からのメッセージ◇

まずは英語に触れてみましょう。あきらめずに毎日少しずつ、英語に親しみましょう。英語の授業に積極的に取り組み、聴いたり、書いたり、音読したり、多方面から英語に慣れていきましょう。恥ずかしがらずに英語を使ってみることで、どんどん英語が好きになっていきます。